

秋晴れの史跡を疾走!

朝倉トレイルラン2019が開催されました

令和元年9月15日、福井市の一乗谷朝倉氏遺跡の周囲に広がる里山を走破する「朝倉トレイルラン2019」が開催されました。

トレイルランとは、未舗装の山野等を走ることです。この大会は一乗谷朝倉氏遺跡をメイン会場に、山城のあった一乗城山、槇山城跡、三峯城跡、一乗滝等をコースに組み込み、戦国情緒あふれる史跡や美しい自然を五感で楽しみながら走るコースとなっています。

今年で5回目を迎えた大会では、ロング、ショート、ちびっ子の3部門で過去最多の737名がエントリーしました。大会当日は秋晴れで気温もグングン上がり、30度を超える夏日となりましたが、笑顔でゴールする人、お子さんと一緒にゴールする人、声援を受けながら満身創痍でゴールする人、やむなく途中棄権する人等、参加者それぞれに思いが詰まった大会となりました。

運営は朝倉トレイルラン実行委員会を中心に、地元の6地区の住民の手で行われました。山道コースの草刈りや倒木除去等、地域の方が準備を進めました。大会当日も、コース途中の給水ポイントやゴール地点での炊出しなどのおもてなしで、ランナーの疲れを癒していました。



福井県は平成27年に、地域で保全されてきた豊かな里山を「ふくいsatoyamaトレイルコース」として県内3コースを設定し、各コースの詳細地図や見どころを紹介しています。各コースでは、地域が一体となって、里山の資源を活かした大会を開催し、地域外の方々との交流を通じて地域の活性化につなげています。

里山の自然や地域の歴史、SNS映えする写真等、福井県の魅力を体感してみませんか?

☆「ふくいsatoyamaトレイルコース」マップは、県HP「組織一覧」→「農林水産部 森づくり課」→「森とふれあう」からダウンロードできます。

(林業部 海野)

F-mailプレゼント

アンケートにご回答いただいた方の中から、抽選で3名様に「菜おけぜいたく煮」をプレゼントします。氏名・年齢・性別・住所・電話番号・アンケートの回答をご記入の上、郵便はがきまたはメールでご応募ください。

はがきの宛先 〒910-8555 福井市松本3丁目16-10 福井農林総合事務所企画振興室

メールの宛先 fuku-noso-kikaku@pref.fukui.lg.jp

締め切りは令和元年12月13日(金)です。賞品の発送をもって当選発表とさせていただきます。賞品は1月中に発送する予定です。(企画振興室 村北)

Q1. あなたはF-mailをどこで入手しましたか?

Q2. あなたはどれくらい農林業に携わっていますか?

1.週に5~7日 2.週に3~4日 3.週に1~2日 4.ほとんどしていない

Q3. F-mail今月号で良かった記事(複数回答可)

1. 岡保地区事業 2. 農業用ハウス雪害対策 3. GAP導入 4. 小さな農業チャレンジ 5. 朝倉トレイルラン

Q4. 今後のF-mailに希望すること(自由記述)

福井県 発行: 福井県 福井農林総合事務所

〒910-8555 福井市松本3丁目16-10(福井合同庁舎内)
TEL 企画振興室(直通) 0776-21-8201
農業経営支援部(直通) 0776-21-8209
林業部(直通) 0776-21-8213
農村整備部(直通) 0776-21-8216
E-Mail: fuku-noso@pref.fukui.lg.jp

F-mail

No.60

令和元年11月発行

福井農林総合事務所だより

岡保東部地区の水田が

大区画化・用水パイプライン化されました!

平成24年度に着手した「経営体育成基盤整備事業 岡保東部地区」の工事が、平成30年度に完了しました。岡保東部地区は福井平野の東部に位置し、福井市花野谷町、河水町、次郎丸町、宮地町、大畑町の5集落からなる田園区域です。事業の完了により、農業機械の効率的な活用による営農の推進と、用排水管理の軽減化が図られます。

事業の効果

工種	事業による改善内容	効果
区画整理	1区画あたりの面積 0~30ha → 1ha	農業機械が使いやすくなる →作業効率アップ →法人営農による担い手不足の解消
用水路	開水路 → パイプライン	水不足の解消 水の管理が容易になる
排水路	小水路 → 大型水路	降雨による洪水の解消 水の管理が容易になる
あんきよ 暗渠排水	未整備 → 暗渠排水の実施	乾田化により、麦や大豆等の生産力が向上



小さく不均一だった区画が整備され、用排水路も集約されています。(受益面積24.7ha)

地域の皆様のご協力のおかげで計画通り無事に事業が完了しました。今回整備された優良な農業基盤施設を活用し、今後ますます岡保地域の農業が活性化していくことを期待します。

(農村整備部 加藤)

営農プチコラム ~岡保地区~

伝統野菜「菜おけ」を守る活動をしている菜おけグループでは、栽培と併せて、子どもたちを交えての栽培体験会や菜おけによる花の景観づくりも行っています。

また、グループが加工した「菜おけぜいたく煮」は昔ながらの保存食を手軽に味わえる一品です。喜ね舎愛菜館等で販売されています。(農業経営支援部 田安)



農業用ハウス雪害対策

平成30年1月から2月の記録的な大雪で、福井市、永平寺町で約300棟のハウスが倒壊しました。
雪が降る前に、ハウスの点検・事前対策を行い、冬を乗り越えましょう！

事前の対策

【日常の点検・準備】

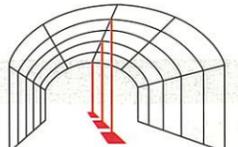
- ハウスの基礎部、ブレースや筋交い等の緩み、柱に腐食・サビがないか点検し、補修、さび止等を行う。
- 被覆材表面にある雪の滑落を妨げるような突起物、防風ネット、遮光資材を除去する。
- 外張りフィルムのたるみをなくし破損箇所を修繕する。
- 補強等の支柱やワイヤー、予備のフィルムやマイカ線(ハウスバンド)等を準備しておく。
- 作物を栽培していないハウスは被覆資材を外す。
- ハウスの間に積雪がある場合は次回の降雪に備えて直ちに除雪する。

【ハウスの補強】

- 雪が降る前に、部材の更新や下記を参考に補強をする。

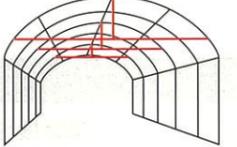
中柱

- ・中柱は3~4m間隔で設置する。
- ・天井部もあて板をし、固定する。
- ・ブロックや厚板で沈み込み防止



タイバー補強

- ・タイバーは、軒から棟の高さのうち、軒から1/4の位置に取り付ける。



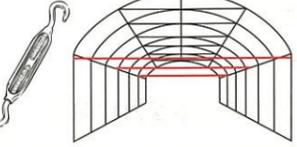
斜材補強

- ・斜材は、軒から棟の高さのうち、上から1/4の位置と軒を結ぶようにX型に取り付ける。



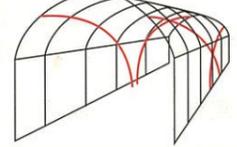
ワイヤーによる補強

- ・アーチパイプの横への広がり防止
- ・ターンバックルを使うと便利



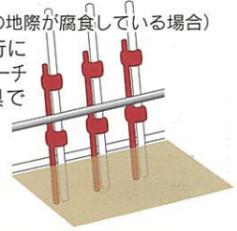
筋交い

- ・筋交いとアーチパイプは固定する。
- ・必ず地中に挿す。



支柱の補強
(アーチパイプの地際が腐食している場合)

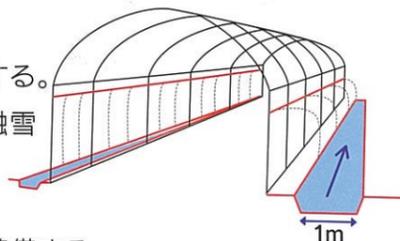
- ・パイプを平行に打ち込み、アーチパイプと金具で固定する。



降雪前の対策

【融雪の準備】

- ハウス側面に積もった雪を融かすために、肩面に融雪装置を設置する。
- ハウスの融雪装置が正常に作動するか確認やノズルの掃除、融雪パイプの滑落防止等を行う。
- ハウス周囲に排水路を掘るなど融雪水の排水対策をする。
- 融雪効果を高めるために、ハウス横に幅1m程度の浅い融雪溝を整備する。
- 暖房用の燃油残量、暖房装置の動作を確認する。



降雪時の対策

【融雪対策】

- 暖房装置がある場合は、内張りカーテンを開放したうえで暖房を行い、屋根雪を滑りやすくする。
- 暖房装置のないハウスでは、内部を密閉して、地温により室温を上昇させ屋根雪を滑り落ちやすくする。
- ハウス側面の除雪を徹底する。散水による融雪では、ハウス側面に積もった雪に散水する。
- 除雪・融雪が追い付かない場合は、雪が落ちやすいようにパイプに沿ってビニールを切除し、棒等で雪を落とす。

(農業経営支援部 川崎)

GAPに取り組み、経営改善につなげよう！

GAPは、「農産物を作る際に、適正な手順やモノの管理を行い、食品安全や労働安全、環境保全等を確保する取り組み」のことです。農業生産活動を行う上で必要な点検項目に従って各工程の実施や記録、点検及び評価を行うことによる持続的な経営の改善活動です。福井管内でも、GAPに取り組み経営改善につなげている農業者が増えています。



〔家族経営体のAさん〕

- ◆ これまでは親から口頭で教えられていた作業管理や栽培の決め事が文書化されて、自分も含めてみんなに情報共有されるようになった。
- ◆ 農業生産だけでなく、ほ場や地域の環境への影響や働く上での安全も考えるようになった。



〔家族経営体のBさん〕

- ◆ 作業が終わると片づけや整理整頓をするようになり、毎日気持ちよく作業ができるようになった。
- ◆ 生産物がどこのほ場で収穫され、どこへ販売されたか追跡できるようになり、販売先や消費者のことも意識して考えるようになった。



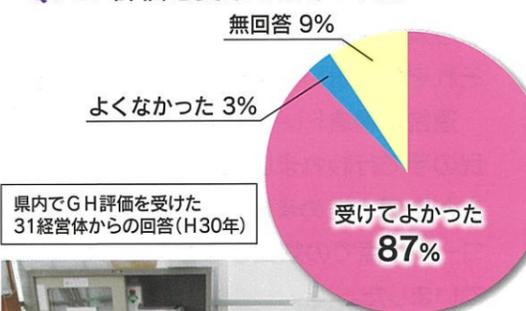
〔M生産組織の組合長〕

- GAPの観点から、
- ◆ 棚や空袋、廃棄物容器入れを置いて、整理するようになった。
- ◆ ヘルメットの着用や点呼を行い、これまで以上に安全作業に取り組むようになった。

GH評価(グリーンハーベスター)とは？

GAPの視点から、経営体が抱える課題を把握するものです。GAPを実践する経営体に対して、県普及指導員やJA営農指導員がGH評価を実施し、業務改善の提案を行います。詳しくは福井農林総合事務所までお問い合わせください。

Q. GH評価を受けてよかったか



県内でGH評価を受けた31経営体からの回答(H30年)



整理された農業保管庫

(農業経営支援部 川崎)

小さな農業チャレンジ応援事業 (農家の「ちょい足し」支援)実施者募集！

県では、小規模な農業者が少しでも収入につながるような新たなチャレンジ(農家の「ちょい足し」)を支援しています。令和2年度も支援事業を行いますので、新たな取り組みにチャレンジする方を募集します。

対象者 福井市・永平寺町管内にお住いで、販売金額が概ね300万円以下の農業者(個人農業者・生産者グループ・女性グループ等)

事業内容 新たな作物の導入、新たな加工品の開発、新たな販路の確保等へのチャレンジ

事業費 10万円~200万円 **補助率** 1/2(補助金上限100万円)

事業要件 販売額の増加を目的とする。他の補助金を受けていない、もしくは対象にならない取り組み

募集件数 9件程度(予算の範囲内)



応募多数の場合は、採択基準に基づき決定させていただきます。【応募締切】令和2年1月18日(金)

問合せ先 農業経営支援部 地域農業振興課 西向(にしむぎ) TEL 0776-21-8209